

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【公表番号】特表2004-513983(P2004-513983A)

【公表日】平成16年5月13日(2004.5.13)

【年通号数】公開・登録公報2004-018

【出願番号】特願2002-524012(P2002-524012)

【国際特許分類】

C 09 J 7/02 (2006.01)

C 09 J 5/02 (2006.01)

C 09 J 109/00 (2006.01)

C 09 J 109/06 (2006.01)

C 09 J 153/02 (2006.01)

【F I】

C 09 J 7/02

C 09 J 5/02

C 09 J 109/00

C 09 J 109/06

C 09 J 153/02

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月4日(2008.1.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 エポキシ化単位の最低濃度が少なくとも3%である少なくとも1種類のエポキシ化した共役ジエンポリマーを含む無溶剤プライマーを少なくともその一方の主面上に有する可塑化されたポリ塩化ビニルパッキングを備えた接着テープであって、前記プライマーがその上に接着剤を有する、接着テープ。

【請求項2】 前記少なくとも1種類のエポキシ化したジエンポリマーが少なくとも3%の最低濃度のエポキシ化単位を有するポリブタジエンコポリマーである、請求項1に記載の接着テープ。

【請求項3】 さらに、エポキシ化単位の濃度の10%までの量で存在する少なくとも1種類の紫外線開始剤を含む、請求項1に記載の接着テープ。